

CSO ネットワーク & GRIPS 開発フォーラム 主催

## 民間開発支援に関する勉強会（第1回）

### ～民間開発支援の開発効果を考える～

日時： 2011年7月4日（月） 14時～16時

場所： 政策研究大学院大学（GRIPS）4階 研究会室 4B

司会の大野泉 政策研究大学院大学（GRIPS）開発フォーラム教授による、本勉強会の趣旨説明に続き、本勉強会を GRIPS とともに主催する CSO ネットワークの長谷川雅子より、「民間による開発支援プロジェクト」の概要説明。このプロジェクトは CSO ネットワークが今年度より進めているもので、民間開発支援(PDA)の量的・質的把握を目指すとともに、本勉強会を中心に開発の効果測定の様式についても調査・研究をおこなおうとするものである。

続いて、CSO ネットワークの共同事業責任者 黒田かをりより、開発効果に関するいくつかの評価指標の紹介があり、そのひとつの具体例として、市民社会組織(CSO)の開発効果について、CSO ネットワーク共同事業責任者、CIVICUS 事務局次長の今田克司より報告がおこなわれた。次に、同じく市民社会からの具体例として、オックスファム・ジャパン事務局長の米良彰子氏より、「Poverty Footprint」についての報告がなされた。（今田、米良氏の発表については当日発表資料をご参照ください。）

大野泉教授から、PDA の開発効果を考える際の着眼点や公的支援との違いが提示されるとともに、評価指標の切り口別の事例や、開発金融機関による評価指標などが紹介された。

今回は第一回目の勉強会ということで、今後の本勉強会の方向性を探るべく、参加者から開発効果に関する問題意識やすでに実施している取組などを発言してもらった。参加者から出された、民間開発支援（PDA）に対する考えや本勉強会に対する主なコメント、議論は以下のとおり。

#### 本勉強会で対象にする民間開発支援の範囲：

- レミッタンスや直接投資（FDI）は含めないのか？民間開発支援の中に FDI を何らかの形で含めてもよいのではないか。
- FDI をどの程度含めるのかは難しい問題。BOP ビジネスをうまく盛り込む、取り入れることが重要。（PDA の量的把握調査においては、Hudson Institute の手法と整合性をはかるため、FDI は含めないが、質的把握や本勉強会においては、BOP ビジネスと関連する FDI についても対象に含めることとする。）
- 途上国の人材育成については、従来 JICA 等の援助団体がおこなってきたが、大学連携などによる可能性もある。

#### 実用的な開発効果の測定手法の必要性：

- 開発とビジネスの両者にとってメリットがある指標である必要。援助業界でいうチェック&バランスだけではなく、両者にインセンティブを与えられるようなものが望ましい。
- 企業側はビジネスを動かすだけで精一杯なので、なかなか評価までは手が回らないのが現状。しかし、ビジネスが持続的であるためには開発の観点からの評価も必要。
- 「Aid and beyond aid」の掛け声とともに、公的機関以外のドナーに対する関心が高まっている。また、先進諸国の財政が厳しいなか、公的機関や NGO を問わず、お金の出し手（国民/市民）に対し説明責任を示すことが強く要請されるようになっている（例：英国の Value for Money 重視）。

#### 民間アクターの多様性をふまえた手法の必要性：

- 民間の支援活動は大変広く多様なので、画一的なインパクト評価をまとめるのは難しい。
- BOP やソーシャル・ビジネスには、民間企業による社会的な事業と、NGO によるビジネスがあるのではないか。前者を開発の観点から評価する際は、社会的側面への貢献が重要になる一方、後者の場合は（NGO は当初から社会的側面を重視しているので）ビジネスとしての持続性がより重要になる可能性がある。

#### 民間企業の参加可能性：

- この勉強会では民間企業をどう扱うか。開発効果の指標づくりなどで苦勞している企業も有るようだ。差し障りのない範囲で、事例報告をしてもらうなど、参加していただく機会を作ってはどうか。

#### 本勉強会への期待：

- この勉強会を通じて今後、開発効果を考える具体的な手法を学んでいくことを期待。また、企業の人が開発効果をモニタリングできるように、簡易な手法を考える可能性も検討してはどうか。
- 特徴ある民間開発支援について、具体的な事例や手法を学んでいくことと平行して、開発効果に関する既存の評価枠組や手法のマッピングも行っていけるとよい。
- 勉強会参加者が相互に学び合いをする場になるとよい。

#### <当日配布資料>

1. CSO ネットワーク「民間による開発支援プロジェクト」概要
2. 開発機関、民間財団、市民社会組織(CSO)による評価の枠組み等
3. Open Forum CSO Development Effectiveness 関連資料
4. Oxfam Poverty Footprint 関連資料
5. 民間開発支援(PDA)に関する勉強会、補足資料（GRIPS 開発フォーラム作成）